



## 2024年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2023年8月4日

上場会社名 遠州トラック株式会社  
コード番号 9057 URL <https://www.enshu-truck.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 金原 秀樹

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 松尾 孝之

TEL 0538-42-1111

四半期報告書提出予定日 2023年8月8日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年3月期第1四半期の連結業績(2023年4月1日～2023年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第1四半期	11,329	4.1	671	17.2	674	17.9	457	18.5
2023年3月期第1四半期	10,883	6.1	811	2.8	822	2.7	561	1.9

(注) 包括利益 2024年3月期第1四半期 468百万円 (21.0%) 2023年3月期第1四半期 593百万円 (7.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第1四半期	61.26	
2023年3月期第1四半期	75.22	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第1四半期	38,441	20,266	52.7
2023年3月期	35,812	20,148	56.3

(参考) 自己資本 2024年3月期第1四半期 20,266百万円 2023年3月期 20,148百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2023年3月期	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期		47.00		47.00	94.00
2024年3月期(予想)		47.00		47.00	94.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	23,140	4.9	1,520	0.9	1,510	1.5	980	12.2	131.30
通期	47,000	4.9	3,150	0.9	3,150	2.8	2,250	1.5	301.46

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

## 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料P. 8「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2024年3月期1Q	7,546,000 株	2023年3月期	7,546,000 株
------------	-------------	----------	-------------

期末自己株式数

2024年3月期1Q	81,420 株	2023年3月期	81,420 株
------------	----------	----------	----------

期中平均株式数(四半期累計)

2024年3月期1Q	7,464,580 株	2023年3月期1Q	7,461,583 株
------------	-------------	------------	-------------

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

## 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用に当たっての注意事項については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間の営業収益(売上高)は、輸送部門においては食品や輸送用機器貨物の配送が増加したこと、倉庫部門においては前期第2四半期以降に拡大した輸送用機器の配送センター業務が当期第1四半期に更に拡大したことなどから、113億29百万円(前年同期比4.1%増)となりました。

利益面におきましては、外注費や人件費の増加、燃料費の高止まり等が影響し、営業利益は6億71百万円(前年同期比17.2%減)、経常利益は6億74百万円(前年同期比17.9%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は4億57百万円(前年同期比18.5%減)となりました。

セグメント別の営業収益の状況は次のとおりです。

物流事業の営業収益は112億89百万円(前年同期比4.1%増)となりました。その内訳は、輸送部門が82億88百万円(前年同期比1.0%増)、倉庫部門が30億円(前年同期比13.7%増)となりました。

その他(不動産事業等)は40百万円(前年同期比14.7%増)となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### ①資産、負債及び純資産の状況

##### (資産)

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は125億69百万円となり、前連結会計年度末に比べ14億28百万円増加しました。これは主に現金及び預金が14億32百万円増加したことによるものであります。固定資産は258億72百万円となり、前連結会計年度末に比べ12億円増加しました。これは主に土地が11億52百万円、建物及び構築物が1億46百万円増加したことによるものであります。

この結果、総資産は、384億41百万円となり、前連結会計年度末に比べ26億29百万円増加しました。

##### (負債)

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は80億99百万円となり、前連結会計年度末に比べ14億61百万円減少しました。これは主に短期借入金が4億47百万円増加したものの、設備電子記録債務が18億81百万円減少したことによるものであります。固定負債は100億75百万円となり、前連結会計年度末に比べ39億73百万円増加しました。これは主に長期借入金が40億39百万円増加したことによるものであります。

この結果、負債合計は、181億75百万円となり、前連結会計年度末に比べ25億11百万円増加しました。

##### (純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は202億66百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億18百万円増加しました。これは主に親会社株主に帰属する四半期純利益4億57百万円及び剰余金の配当3億50百万円によるものであります。

この結果、自己資本比率は52.7%(前連結会計年度末は56.3%)となりました。

#### ②キャッシュ・フローの状況

当第1四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は68億29百万円となり、前連結会計年度末に比べ14億32百万円増加しました。各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

##### (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は7億36百万円(前年同期比2億7百万円増)となりました。主な増加は、税金等調整前四半期純利益6億57百万円、減価償却費2億1百万円、未払消費税等の増加額1億85百万円、仕入債務の増加額69百万円であり、主な減少は、法人税等の支払額4億79百万円であります。

##### (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果支出した資金は34億30百万円(前年同期比28億90百万円増)となりました。これは主に有形固定資産の取得による支出33億50百万円があったことなどによるものです。

##### (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果得られた資金は41億26百万円(前年同期は3億25百万円の支出)となりました。これは主に配当金の支払額3億50百万円、長期借入金の返済による支出2億78百万円に対し、短期借入金の純増加額1億65百万円、長期借入れによる収入46億円があったことなどによるものです。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年3月期の連結業績予想につきましては、現時点においては2023年5月12日に公表いたしました連結業績予想から修正は行っておりません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	5,396	6,829
受取手形及び営業未収入金	5,142	5,092
電子記録債権	204	222
販売用不動産	20	48
仕掛販売用不動産	25	30
その他	351	346
貸倒引当金	△0	△0
流動資産合計	11,140	12,569
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	5,899	6,046
機械装置及び運搬具(純額)	288	277
土地	11,598	12,750
リース資産(純額)	288	276
建設仮勘定	3,806	3,722
その他(純額)	203	192
有形固定資産合計	22,086	23,266
無形固定資産	424	427
投資その他の資産		
投資有価証券	356	371
繰延税金資産	342	337
その他	1,462	1,470
投資その他の資産合計	2,160	2,179
固定資産合計	24,671	25,872
資産合計	35,812	38,441

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び営業未払金	3,121	3,103
電子記録債務	357	444
短期借入金	2,275	2,722
未払法人税等	529	225
賞与引当金	266	101
設備関係電子記録債務	1,934	52
その他	1,078	1,449
流動負債合計	9,561	8,099
固定負債		
長期借入金	4,995	9,034
退職給付に係る負債	632	640
資産除去債務	88	89
その他	385	312
固定負債合計	6,102	10,075
負債合計	15,663	18,175
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,284	1,284
資本剰余金	1,093	1,093
利益剰余金	17,696	17,802
自己株式	△57	△57
株主資本合計	20,016	20,122
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	137	147
退職給付に係る調整累計額	△5	△4
その他の包括利益累計額合計	132	143
純資産合計	20,148	20,266
負債純資産合計	35,812	38,441

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
営業収益	10,883	11,329
営業原価	9,814	10,369
営業総利益	1,069	960
販売費及び一般管理費	258	288
営業利益	811	671
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	7	3
補助金収入	5	1
受取保険金	—	14
違約金収入	8	—
その他	4	4
営業外収益合計	26	22
営業外費用		
支払利息	7	17
違約金	7	0
その他	0	1
営業外費用合計	14	19
経常利益	822	674
特別利益		
固定資産売却益	7	—
投資有価証券売却益	—	0
特別利益合計	7	0
特別損失		
固定資産売却損	0	—
固定資産除却損	9	17
災害による損失	8	—
特別損失合計	18	17
税金等調整前四半期純利益	811	657
法人税等	249	200
四半期純利益	561	457
親会社株主に帰属する四半期純利益	561	457

(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
四半期純利益	561	457
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	32	10
退職給付に係る調整額	0	0
その他の包括利益合計	32	11
四半期包括利益	593	468
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	593	468



## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	811	657
減価償却費	178	201
支払利息	7	17
有形固定資産売却損益(△は益)	△6	—
有形固定資産除却損	9	17
災害による損失	8	—
売上債権の増減額(△は増加)	58	31
仕入債務の増減額(△は減少)	△98	69
未払消費税等の増減額(△は減少)	89	185
その他	△107	52
小計	949	1,233
利息及び配当金の受取額	7	3
利息の支払額	△7	△20
法人税等の支払額	△416	△479
災害損失の支払額	△12	—
法人税等の還付額	7	—
営業活動によるキャッシュ・フロー	529	736
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△505	△3,350
有形固定資産の売却による収入	2	—
無形固定資産の取得による支出	△14	△64
その他	△21	△15
投資活動によるキャッシュ・フロー	△539	△3,430
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(△は減少)	177	165
長期借入れによる収入	—	4,600
長期借入金の返済による支出	△200	△278
配当金の支払額	△298	△350
その他	△3	△9
財務活動によるキャッシュ・フロー	△325	4,126
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△335	1,432
現金及び現金同等物の期首残高	4,808	5,396
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,472	6,829

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。